

第2回川口市青少年問題協議会 議事概要

- 日時 令和8年1月29日(木) 14時～
- 場所 川口市役所 第二本庁舎 6階 会議室
- 出席委員(敬称略)
萩原委員、小野寺委員、吉田委員、遠藤委員、笠井委員、森元委員、
菊地委員、富田委員、小柳委員、中村委員、柳田委員、齊藤委員
- 事務局 田村子ども部長 小山青少年対策室長 会田室長補佐 西澤主査
大塚主査 飯ヶ谷主事
- 次第 議事
(1) 青少年対策室関連事業の実施状況について
(2) その他(連絡事項等)
- 傍聴人 なし
- 会議資料 令和7年度第2回川口市青少年問題協議会資料

1 開会

2 会長あいさつ（小野寺会長）

3 事務局あいさつ（子ども部長）

4 本会議について

〈 委員の半数以上の出席により、会議が成立する旨確認 〉

〈 会議録を作成、公開する旨確認 〉

〈 会議は公開であり、本日の傍聴者はいない旨の確認 〉

5 議題

〈 会長が議長となり、議事進行 〉

【議長】

本会議の議事録を作成するため、議事録署名人を森元委員、小柳委員に願います。

〈 委員承認 〉

【議長】

議題（1）青少年対策室関連事業の実施状況について

〈 1 青少年非行防止キャンペーンを資料に基づき事務局から説明 〉

〈 質疑応答 〉

【委員】

私は、毎年このキャンペーンに参加しています。11月は、いじめや児童虐待防止の趣旨で東川口の学生さんに啓発品をお渡ししています。しかし、多分自分たちが関与していることがわかっていない。また、どこか学校等で啓発活動をしていただきたいと思っています。

【議長】

ぜひ、参考にしていただいて、次のアクションをとっていただきたいと思います。子どもたちに渡すときに、啓発品を渡すのが目的ではないので、非行に走らせない何か一言があってもいいのかなと思います。ありがとうございます。

【委員】

警察の立場から、本日はいくつかお話しできればと思います。川口市は、川口警察

署と武南警察署の2つの警察署で治安維持に当たっています。昨年のGW頃の時期には、非行集団の活動が活発でしたので、地域の非行集団が関わる事件を捜査し、何人かの少年を検挙しています。また、子どもの行方不明事案も多く発生しています。子どもが家に帰ってこないと不安になった親御さんから深夜の時間帯に通報を受けることが多いです。親御さんから話を聞いたり、防犯カメラ等を確認して捜査するのですが、特に14歳から16歳くらいの女の子は福祉犯被害が心配です。知らない人とSNSで仲良くなったのがきっかけで性的なことに及ぶことがあるが、本人には危険を伴う行為であることの自覚がなかったり、親御さんも子どものことを把握していないケースもあり、必要な範囲で指導をさせていただいています。

〈 2 通学合宿を資料に基づき事務局から説明 〉

〈 質疑応答 〉

【委員】

去年1日、今年も1日と少しの時間ですが、私も参加させていただきました。私が伺った時がちょうど夕飯終わり頃で皆さんが買い物に行く準備段階だったのですが、お子さんがテーブルを一生懸命に拭いており、その姿勢に感銘を受けました。他のお子さんたちもグループを6年生がまとめて、声かけをして、素晴らしい環境を作っていると思いました。また、大人が少ない人数でやられて、市の職員さんが大変苦勞されています。子どもたちと一緒に3泊4日過ごすのにこの人数でよく回せるなと思いました。これに対して、どのようにサポートしていけばいいのか、皆さんの力と知恵を絞って色々と協力していきたいです。これからもこの素晴らしい事業を頑張りたいと思います。

【青少年対策室長】

ご意見ありがとうございました。また、通学合宿に参加していただきありがとうございました。実は小野寺会長も生活指導者として参加していただいております。スタッフは、生活指導者が7名と職員2名を含め9名～10名ぐらいでやっています。それでも子どもはパワーがあるので押され気味な感じですが、何とかできているかなというところではあります。こここのところ若い人たちが本当に増えてきましたので、これからもっと伸ばしていければと考えております。

【委員】

川口市全体の子ども的人数からすると、参加者がやっぱり少ないのかなと思います。例えば、1泊だけでも何か市全域に行きわたるような工夫はできないものかなと思います。

ました。それと私が所属しています商工会議所ですと、企業の中にお手伝いをしたいという方がたくさんいらっしゃると思うので、ぜひ声をかけていただくか、積極的に何か言っていただければと思うのですが難しいのでしょうか。

【青少年対策室長】

ご意見ありがとうございます。まず実施回数をもっと増やせないかという当初からの提案事項で、2回しか実施できないのは確かに少ないと思っております。学校行事と公民館の都合など、この事業の日程調整はものすごく大変で、本当に奇跡的にピンポイントでないといけないものですから、正直回数を増やすのが難しい状況です。ただ、ヒントとして1泊2日と委員がおっしゃっていただいたので、これから少し検討材料とさせていただければと思っております。それから、もうひとつの生活指導者やサポートしてくれる方々については、具体的にどのようにお声掛けをしたら可能性があるのかなど、改めて菊地委員さんにお教えいただければと思います。

【議長】

これは、皆様方含めてですが、ぜひ実施しているときに見学に来ていただければと思います。今回校長先生も3校とも来ていただき、時には夕飯を食べて帰っていただいたりしております。教育委員会にもご協力いただいている状況ですので、ぜひよろしくをお願いします。

〈 3 こども自然体験村を資料に基づき事務局から説明 〉

〈 質疑応答 〉

【委員】

キャンプリーダー達は、どのような形で集められるのでしょうか。

【青少年対策室長】

青少年関係団体の中にボーイスカウトやガールスカウト、青少年相談員などがありますので、そこを中心に参加していただいております。

【委員】

応募総数は例年多いのでしょうか。

【青少年対策室長】

参加者40名に対して、多いと200名ぐらい応募がある比較的人気の事業です。

〈 4 川口市七つの祝いを資料に基づき事務局から説明 〉

〈 質疑応答 〉

【議長】

私からのお願いですが、新しい1年生の皆さんが来ますので、ぜひ、青少年対策室がどんなことを子どもたちにやっているかということ、パンフレットか何かで情報を保護者に渡しておくことも青少年対策室の宣伝にはなるのかなと思いますが、いかがでしょうか。

【青少年対策室長】

ご提案ありがとうございます。確かにこれから大きくなっていく子どもにとっては先ほど紹介した事業はだいぶ先になりますけど、保護者であれば意識に留めておくのは大切だと思います。いずれにしても事業のPRについては様々な機会を捉えて積極的にやっていきたいと思っています。

〈 5 川口市子どもの生活学習支援事業を資料に基づき事務局から説明 〉

〈 質疑応答 〉

【委員】

事業は公にはできないということですが、不登校の関係に携わっていて困っている人が多いのでぜひこの事業に参加させたいと思っています。

【青少年対策室長】

ぜひ、参加していただきたいと思っています。先ほど申し上げた生活保護やひとり親、就学援助を受けているといった条件がありますが、万が一これを満たしていないお子さんがいたとしたら、何かしらの事情があると思いますので、もしその場合はご相談いただければと思います。例えば、市長が特別に認めた場合というのも条件の中にありますので、その辺で臨機応変に対応できればと考えております。

【委員】

民生委員でも案内がありまして、こちらの事業は個別に案内がいくのでしょうか。

【青少年対策室長】

一般募集ということはありません。そういう意味では広く周知を図ることはしていませんが、対象の子どもには全て通知をしています。生活保護世帯のお子さんにはケースワーカーを通じて、就学援助のおさんは学校から、ひとり親家庭は児童扶養手当の部署から対象者全員にご案内をしております。

【委員】

大変素晴らしい事業だと思います。今後の課題として、参加者が増えているが出席率は悪いとしているが相矛盾しているのではないのでしょうか。

【青少年対策室長】

折角たくさん申し込んできているのに、ご家庭に様々な事情があったり不安を抱えていたりして、学習に対する意欲が低い子どもが多いです。先ほど言った委託事業者のトライグループは相談にも一生懸命に力を入れて盛り立てていますが、途中から出席しない子どももいますのでそこを課題としております。

【議長】

この事業をやる中で、例えば協力する人間や食料、寄付がほしいとかはありますか。

【青少年対策室長】

それに関しては、先ほど報告した包括連携協定でセブン-イレブン・ジャパンなどいくつかの企業が参画してくれております。また、生きていく力を付けさせるという意味で食育イベントもやっています。私達は学力をつけて進学をして、少しでも早く独立して貧困の連鎖から解放されたいという事を一番の狙いにしています。その意味では、トライグループとなって、良い方向に向かっていると考えています。

〈 6 アドベンチャープレイ事業を資料に基づき事務局から説明 〉

〈 質疑応答 〉

【議長】

どのような形で案内をやられていますか。

【青少年対策室長】

ホームページやプレイリーダー通信の発行などを通じて、2か所の公園の色々なイベント等をご案内しています。ただ、近所のおさんの参加が多いのが実情です。

【委員】

こちら先ほどと同じように公園の場所を増やす事は難しいでしょうか。

【青少年対策室長】

時々いただくご意見ではあるのですが、正直難しいです。公園の中にプレイリーダーハウスを設置できる場所がそうそうないかと思います。それと、人を置いて良質の遊びを提供する事業は人件費の問題もあり、今の状況でもう何ヶ所かというのは、予算の関係もありすぐには難しいというのが実情です。

【委員】

経済部の方と横の繋がりを持っていただくと、企業とも繋がるので、プレイリーダーになりたいという声もあると思います。

【青少年対策室長】

プレイリーダーは高齢化していて、会長も色々新陳代謝を図ろうと努力されていますが、すぐにはできませんので、だんだん増やしていければという段階です。ぜひそういうところがあれば教えていただきたいと思います。

【委員】

あと、周知についてインターネットは使わないでしょうか。

【青少年対策室長】

今、別の事業でSNSに取り組んでおりますので、今後発信していきたいと思います。また、事業そのものに加えてプレイリーダー協議会も独自に発信しているので、そちらと連携して発信していければと思います。

【議長】

プレイリーダーは、お金がかかりますか。

【青少年対策室長】

ハウススタッフは会計年度任用職員として雇っているので人件費がかかりますが、プレイリーダーはボランティアなので市としてはお金がかかりません。

【議長】

プレイリーダーハウスがないと公園での事業は難しいですか。

【青少年対策室長】

必ずしもなくてもできなくはないです。事実、以前は他の公園に出張みたいな形でやったこともあります。ただ、プレイリーダー自体が高齢化で減少しているのと固定したこの2ヶ所の場所があるからこそイベントの周知ができています。

【議長】

プレイリーダーハウスは、プレハブの家や防災倉庫みたいなものですか。

【青少年対策室長】

建物は、災倉庫よりはずっとちゃんとしたものですが、古いということもあります。それほど立派なものではありません。常時2名のスタッフと、プレイリーダーのボランティアの方が2～3名ぐらい詰めていて、多くの道具が置いてあります。

〈 今後開催される本年度の事業・イベントを資料に基づき事務局から説明 〉

〈 質疑応答 〉

【委員】

ここに載っていない素晴らしい事業で三市の船というものがございます。載っていないのは、戸田・蕨・川口の共同事業のためでしょうか。それと今後は川口市としては掲載しないということでしょうか。

【青少年対策室長】

今回この会議にあったってどの事業をご紹介しようかなと考えた時に、川口市単独ではないので省かせていただいた次第です。これからまさに年度末の3月26日から神津島に行ってまいります。本当はご紹介したかったところです。

【委員】

これは小学生が対象で半世紀以上も続けて運営されている素晴らしい事業です。なおかつこの事業に参加したお子さんたちが中高校生や社会人になっても、この事業に参加し、お手伝いしていただけるといった素晴らしい育成をしているので、皆さんと共有していただきたくお話させていただきました。

【委員】

今回の取り組みについて、知っているものもありますが、知らないものもありまし

たので、大変参考になりました。入学前のお子さんや小学生が中心なので、結構見えていなかったです。市政の取り組みということで非常に有効なことをやられていると改めて子どもたちのために感謝いたします。今後ともよろしく申し上げます。

【委員】

色々な取り組みをされていて、非常に子どもたちにとってはありがたい。チャンスが多くて素晴らしいと思いました。一方で機会を提供してもなかなかそれができないような環境にあるお子さんも実は結構多かったです。普通の学校生活を送ればそれでいいですが、そういう子たちにも何かチャンスみたいなもので、ぜひまたお力をお貸しいただければと思います。

【青少年対策室長】

こちらとしても、何かアイデアがありましたら教えていただければと思います。引き続きご協力をよろしく願いいたします。

【委員】

川口市七つの祝いについて、対象者に配布しているため、全員集合して混雑していると思うので、何日かに分けてやってもらえたらみんな行きやすいと思います。

【青少年対策室長】

ご都合がつかない家庭もあると思いますので、来年度以降に一日だけではなく、ある期間中に行けるような実施方法も検討しております。色々調整が必要な段階ですが、検討しております。

【委員】

アドベンチャープレイ事業について、まず青木中央公園のテニスコートが使えなくなっている話があったので、川口市の中心拠点となるようなものを考えていただきたい。また、利用者数が年々下がっている理由をお聞きしたい。あと、大体いつから何時ぐらいまで開けるのかを知りたいです。

【青少年対策室長】

利用者数の減少については明確な理由はありませんが、年の夏の暑さで熱中症アラートが多かったことも一因として考えられます。それから、開催時間は10時から17時で曜日が火・水・木・土曜となります。

【子ども部長】

中青木公園のテニスコートは、公園課の管轄です。また、テニスコートを復活させてほしいというご意見もあったかと思しますので、いずれにしても可能性について検討させていただきます。

【議長】

教育現場で活かせるギミックブラッシュアップシートを通学合宿の事業に合わせて作成していただいた。このアンケートを読むと、すごく子どもたちの動向が分かりやすかった。これを青少年相談員のスキルアップで使っていただきたいです。

【青少年対策室長】

今回通学合宿でご提案いただいて使用させていただきました。ただ、今ようやく青少年相談員にも人が入ってきたところで、まだ自分たちの事業でいっぱいになかなか余裕がなさそうなので、見極めながらやらせていただければと思います。ありがとうございます。

(2) その他（連絡事項等）

【議長】

議題（2）その他について説明を求める。

〈 資料に基づき事務局からスケジュール等について説明 〉

〈 質疑応答 〉なし

6 閉会

以上